

外部委託等の公民連携導入の事前検討から受託者募集・選定までの流れ

項目	検討主体	検討組織	協議調整・ヒアリング先	検討期間	検討結果等の報告先	報告・意思決定内容	意思決定主体等	
事前検討	1. 外部委託の目的	外部委託を実施する背景、目的	水道事業体職員 水道事業体職員による検討部会	事業体内部	半年～一年程度	事業体内部 水道事業体関係者 首長	委託目的	事業体内部での合意形成
	2. 想定する委託先	外部委託で想定する委託先		近隣・関連水道事業体 民間事業者			委託先	
	3. 対象業務範囲	事業体内の体制を踏まえた外部委託で想定する業務範囲・対象施設		事業体内部			対象業務範囲・施設	
	4. 委託方法	委託の方法		事業体内部			委託方法	
	5. 取り組み体制	事業体内部体制を踏まえた公民連携手法導入に係る取り組み体制		事業体内部			取り組み体制	
可能性調査	外部委託の効果等の検証 ○業務範囲・対象施設・委託期間 ○履行監視体制・技術継承 ○リスク分担 ○法制度(法定・法定外) ○受託者の有無(意向確認) ○発注方式	水道事業体職員 (必要に応じ外部支援(委託等))	水道事業体職員による検討部会あるいは委員会	民間事業者 近隣・関連水道事業体 (共同委託の場合)	半年～一年程度	事業体内部 水道事業管理者 首長	公民連携導入の効果	事業体内部での合意形成 水道事業管理者の意思決定
公民連携の実施に向けた合意形成と意思決定	事業体、地方自治体内部での合意形成および実施に向けた意思決定	—	—	—	—	首長、議会 ⇒ 水道利用者	公民連携実施	首長 議会への報告および 予算承認 (長期債務負担) 利用者への説明
受託者の募集・選定	受託者の募集と選定	水道事業体職員 (必要に応じ外部支援(委託等))	受託者募集選定委員会 (必要に応じ外部有識者)	—	半年～一年程度	首長、議会 ⇒ 水道利用者	公民連携実施	首長への報告・承認 議会承認・報告 利用者への説明